

## 「国際化への取り組み—国際業務体験研修等を通して」

京都工芸繊維大学  
高度技術支援センター  
西崎 綾

### 1.はじめに

文部科学省では、世界トップレベルの大学との交流・連携を実現、加速するための新たな取り組みや、人事・教務システムの改革、学生のグローバル対応力育成のための体制強化など、国際化を徹底して進める大学を重点支援するため、平成26年度から「スーパーグローバル大学創成支援（SGU）事業」を実施しています。採択されたタイプと入学者数規模により、最大10年間、グローバル化を促進するための補助金が配分され、平成29年度は中間評価、翌30年度は構想見直しを行う節目の時期となっています\*。本学は「タイプB（グローバル牽引型）」に採用され、学生や教員だけでなく職員に対しても国際化に向けた研修プログラムが多数開催されています。

昨年度は職員TOEICの実施に加え、TOEIC対策講座、英会話研修、国際業務体験研修などが実施され、私も参加しました。さらに、技術職員として国際交流に携わる機会を得ました。これらの概要と、一連の経験を通して感じたこととお話しします。

### 2.概要

<p><b>はじめに</b></p> <p>文部科学省 TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN より一部抜粋</p> <p>・スーパーグローバル大学創成支援(SGU)事業</p> <p>タイプB【グローバル牽引型】 これまでの実績を基に更に先導的試行に挑戦し、我が国の社会のグローバル化を牽引する大学が対象。</p> <p>魅力化 人材、場、カリキュラム</p>	<p><b>はじめに</b></p> <p>文部科学省 TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN より一部抜粋</p> <p>人材 → 教員の国際化 → 職員(技術職員含む)の国際化</p> <p>1. 職員海外派遣 ・職員海外派遣研修(短期) ★職員国際業務体験研修</p> <p>2. 職員語学力向上の取組 ★TOEIC対策e-learning ★英会話研修 ★職員TOEICの実施と人事評価への利用</p> <p>・(ほぼ)全職員にTOEIC受験を課す ・職員ごとに到達目標設定→業績評価 勤怠手当や昇給に反映 ・平成35年度(残り約5年)までに職員の <b>8割が600点以上、3割が735点以上のスコア</b></p>
<p><b>職員研修への参加</b> TOEIC対策講座</p> <p>・TOEIC対策講座</p> <p>e-Learning アルク教育社Smart Learning 受講期間: 平成28年7月1日～12月31日</p> <p>TOEICスコアアップ セミナー</p>	<p><b>職員研修への参加</b> 英会話</p> <p>・英会話研修</p> <p>平成28年6月13日～12月15日 毎週月曜・木曜日(全48回) 中級クラス 16:10～17:10 初級クラス 17:20～18:20</p> <p>学生実験と重なっている!</p> <p>初級クラスの様子</p>

\* 文部科学省 スーパーグローバル大学創成支援事業 web ページより要約


[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/1360288.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/1360288.htm) (2017.09.15 確認)

### 職員研修への参加 国際業務体験研修

- 研修の目的
  - 海外で開催される**イベント運営の補助**を行う。
  - 国際業務への理解と**国際意識の向上**を促す研修。
- 対象者
  - 1) 初級レベルの英語力 (TOEIC400点以上) を有する  
常勤の事務・技術職員
  - 2) 勤務年数等による制限なし
  - 3) 過去に本学の研修等で海外に派遣された経験がない

**KIT\*-ベトナムジョイントセミナー**  
**ハノイ工科大学(ベトナム)**  
**期間: 平成28年9月22日~23日**

\* KIT = Kyoto Institute of Technology (京都工芸繊維大学)



### 職員研修への参加 国際業務体験研修

## THE 14th JAPAN-VIETNAM JOINT SEMINAR

ADVANCED MATERIALS SCIENCE AND TECHNOLOGY  
FOR A SUSTAINABLE DEVELOPMENT

日程	9月22日	8:30	ハノイ工科大学にてセミナー
		18:00	懇親会
	9月23日	6:20	TRANG AN- NINH BINH TOUR

**セミナーの概要**


- ・情報工学 ・機械工学 ・物質工学
- ・応用生命科学 ・高分子合成

各分野の研究成果を発表し、意見交換を行う。



### 職員研修への参加 国際業務体験研修

- 1) 国際業務は大変  
渡航に係る各種予約  
相手校との打ち合わせ  
体力!
- 2) ベトナムの研究を知ることができた
- 3) 国際交流の基礎知識が必要
- 4) 分析装置や実験室を見学したかった
- 5) 英語でのコミュニケーション



### 技術職員としての国際交流

国際化モデル研究室の取組

#### ・ KIT Electronics Summer School 2017

高橋和生 准教授(電気電子工学系)

日程	平成29年6月19~30日		
参加者	オルレアン大学(フランス)	7名	
	ユストゥス・リービヒ大学(ドイツ)	2名	
	カザフ国立大学(カザフスタン)	6名	
	本学の学生 (内1名は留学生)	15名以上	

国籍別 → 


**概要** Arduinoを用いた電子工作。3~5名1グループ。  
 Boufendi教授(オルレアン大学)によるご講演。  
 京都観光、ビアガーデン(懇親会)

### 技術職員としての国際交流

#### ・ ATEC \*国際交流プロジェクト

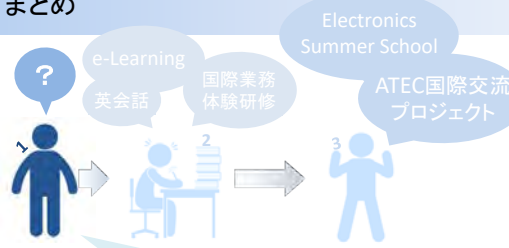
\* ATEC = Advanced Technology Center (高度技術支援センター)

日程	平成29年5月18、19日	
メンバー	玉井、山岡、春田、山下、大迫、小川、西崎	



	18日	19日
10:00   13:00	ATECの紹介	美術工芸資料館
	情報科学センター紹介	嵯峨キャンパスへ移動
	Lunch ①	Lunch ② (お寿司)
13:00   15:00	Kyoto Design Lab	ショウジョウバエ遺伝資源センター
	学生実験見学	七宝焼体験

### まとめ




Electronics Summer School

ATEC国際交流プロジェクト


- SGU事業? 国際化?
- 目標は?
- 何をしたらいいの?

### まとめ



- 英会話への慣れ  
-英会話力の把握  
-伝える手段
- 文化の違いを体験  
-海外業務の雰囲気  
-今後の課題を発見

### まとめ



- 国際教育のサポート  
-取組みの情報発信  
-学生間の交流
- 自主企画  
-海外にATECを紹介  
-技術職員間の交流